

令和6年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

1 事業の成果

2024年度は“New Actions through Cooperation”というBPW Internationalの2021～2024年のテーマに沿って、国内の活動について、統一テーマ「SDGs達成の要 ゴール5:ジェンダー平等実現へ加速!」を掲げ、男女格差解消に向けて様々な活動を展開してきた。イコール・ペイ・デイ（EPD）は前年より後退し、グローバル・ジェンダー・ギャップ・インデックス（GGGI）も低迷が続く中、コンGRESや年次大会、ブロック研究会、各クラブ例会、ヤング委員会主催のイベント等にてジェンダー平等実現への志を広く共有し、その取り組みの重要性を再確認した。

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【8,187】千円)

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
催、書籍の出版に関する事業 （一）男女共同参画社会の形成の促進を図るための広報誌の作成・発行、講演活動、セミナーの開	イコール・ペイ・デイキャンペーン実施 男女の賃金格差を「見える化」する運動。男性の1年分の賃金と同額を女性が手にするには、余計に働かなくてはならない。1年を超えて同額になる日をイコール・ペイ・デイ（EPD）として、HP 掲出・WEB アピール活動、EPD オリジナル付箋配布による啓発や、各地の自治体や関係部署、経済団体等への要望書提出等。 (詳細 p44)	5月2日 他	東京他 全国各地 Zoom	40名程度	会員・一般市民	不特定多数	253
	イコール・ペイ・デイ全国会議 後援：内閣府男女共同参画局・厚生労働省 政策説明：厚生労働省雇用環境・均等局雇用機会均等課長 岡野智晃氏 基調講演：「数字で証明、女性登用は株価を上げる！」講師：早稲田大学大学院会計研究科客員教授 柳良平氏 EPD アピール(2024)の採択： アピールはHPに掲出し、後日厚生労働省、内閣府男女共同参画局、他関係各所に提出。(詳細 p42)	9月21日 他	渋谷区 及び Zoom	15名	会員・一般市民	49名	
	ヤング・プレゼンテーション ジェンダー平等の実現におけた活動を行っている若い世代が、年次大会において、自らの活動やアイデア・提言についてプレゼンテーション形式で発信を行い、活動に関心を持つ多世代の市民やBPW会員とつながる機会を提供。 第1回は、長崎性教育コミュニティ・アスターの林ゆい氏が「包括的性教育を長崎の地に根付かせたい」をテーマに発表。 (詳細 p30)	10月6日	大阪市 及び Zoom	若干名	会員・一般市民	69名	50
	表彰・顕彰事業 (詳細 p33) 平松昌子賞 ジェンダー平等の実現を目指し長年尽力してきた故平松昌子前理事長の功績を讃え、彼女の業績が大きな灯火となって、ジェンダー平等実現に進む道を照らし続けることを願い、2022年度に「平松昌子」賞を新設。授賞の対象者は女性の地位向上とジェンダー平等の実現に向け貢献してきた人。 第2回受賞者は田瀬和夫氏(SDGsパートナー代	10月6日	オンライン ・メール	5人	一般市民	1人	-

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
	ホームページ運営 当会の目的に賛同者を得て、活動を活性化するために、組織内外への広報・啓発としてホームページを運営。	通年	国内外	5名	会員・一般市民	不特定多数	17
	ニュースレター発行	9月22日 1月27日	全国	5名	会員・一般市民	不特定多数	35
	BPW 認知度アップ、連帯活動のためのツール頒布、広告掲載 BPW グッズ (ポストカード等)、関連書籍等頒布。 SNS (Facebook、Instagram) 等を通じた普及啓発。	通年	国内外	5名	会員・一般市民	不特定多数	16
	渋谷区ふるさと納税を活用した認定 NPO 法人支援事業に参加 指定業者として BPW の活動を紹介し寄附を募った。	11月1日 ～12月31日	全国	2名	会員・一般市民	不特定多数	—
	女性の能力発揮のための支援呼びかけ・支援メッセージ拡散	通年	国内外	若干名	会員・一般市民	不特定多数	—
	職業能力開発・広報に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	—	—	421
(3) IFBPW※1に加盟し、目的を同じくする他の国内外の組織との連携を図るための事業	国際 BPW 加盟・連携	通年	—	—	全会員	217名	850
	国連 CSW インターン派遣事業 国連女性の地位委員会 (CSW) にインターンとしてジェンダーの問題に取り組む意欲のあるヤング世代女性を募集し、参加指導。(詳細 p65) 第 69 回 CSW 参加及び協力 パラレルイベント開催 “Sexual Consent as Culture: Youth Leading Change [性的同意を文化に: 若者が切り開く未来]” (詳細 p65) サイドイベント(日本政府と NGO の共催)への参加 国連日本政府代表部ブリーフィング参加・意見交換	10月～ 3月9日 ～20日 3月12日 3月13日	ニューヨーク及びオンライン	11名	若い女性対象一般公募 会員・一般市民	2名 111名 不特定多数	1,511
	第 68 回 CSW インターンによる報告会開催 インターン活動報告会「世界中のジェンダーアクティヴィストからエンパワーされて」を企画実施。(詳細 p46) 第 68 回 CSW インターンとドイツ BPW との交流会 ドイツ BPW タスクフォース・インターナショナルのメンバーに対し「インターン派遣事業」に関する説明会を実施。(詳細 p69)	8月10日 2月16日	オンライン	9名	会員・一般市民	不特定多数	
	「平松昌子メモリアル基金」 フィッシュ財団より、2022 年度から 3 年間「平松昌子メモリアル基金」を用途特定寄附として受け、インターン派遣事業のイベント開催補助等に充当。	通年	ニューヨーク及びオンライン	15名	会員・一般市民	若干名	782
	国連経済社会理事会 (ECOSOC) 特殊協議資格 英語版 HP の更新。国連本部入館証の登録・発行。	通年	ニューヨーク及びオンライン	15名	会員・一般市民	—	—
	IFBPW 活動 セントキッツ コンgress参加 (詳細 p53) 各クラブから決議案及び規約改正案について事前に意見集約 アジア太平洋地区プレジデント会議参加 (詳細 p60) リーダーズサミット参加 クレアファルチャディナー参加(8日) その他報告 ・年度初めの APRC*1 と東アジア SRC*2 への活動報告 ・四半期毎の APRC と東アジア SRC への活動報告	11月17～ 21日 1月18日 3月7日 3月8日 随時	セントキッツ オンライン ニューヨーク メール	3名 2名 5名 7名 1名	各国の会員	各国の会員多数	1,823

(2)その他の事業

(事業費の総費用【98】千円)

(1)教育・研修事業	ダイバーシティ・エドゥケーター養成講座事業 開講講座					
	・ハラスメント対応講座（基礎）	7月21日				
	・ハラスメント対応講座（応用）	8月18日				
	・今さら聞けない！？Excel（入門）：参加者リスト作りとグラフへの展開	8月29日				
	・防災講座「トイレ問題を考える」	9月11日				
	・男女共同参画における有効なアドボカシー～私たちの声を政策に反映させるために～	10月25日				
	・魅力的なプレゼンスキル #2「相手に伝わる声・話し方の骨（コツ）」	10月30日	Zoom	6名	会員・一般市民	延べ77名
	・デートDV～デジタル性暴力の現状と対策	11月13日				
	・女性のための選挙 DX～あなたらしい選挙活動の仕立て方～	11月30日				
	・DV～加害者更生に関わって見えてきたこと	12月4日				
・国際協力の新しいかたち～政府主導型から企業や日本の地方と連携して共創するかたちへのシフト	1月25日					
DEカフェ(有資格者の会)実施 (詳細 p47)	12月28日					
ダイバーシティ・エドゥケーター資格認定事業 申請審査・認定業務	12月29日	オンライン	10名	会員・一般市民	1名	-